

「消費生活センター」から身近な情報をお届け

新型コロナウイルス詐欺と消費者ホットラインの開設について

連日ニュースなどでも伝えられているとおり「新型コロナウイルス」のワクチン接種が始まっています。市内でも順次接種が開始される予定です。

これを受けて、ワクチン接種に便乗した詐欺と思われる不審電話が県内で発生しています。

■事例
「ワクチンの接種は国との折半になります。事前に負担金を支払えば、優先的に接種することができます」と電話がかかってきた。

ワクチン接種は無料です。公的機関が電話やメールで負担金を要求したり個人情報情報を求めることはありません。

新型コロナウイルスを口実とした詐欺トラブルの未然防止・拡大防止のため、国民生活センターでは「新型コロナウイルス詐欺消費者ホットライン(0120-797-188)」を設置し、フリーダイヤルによる相談受付を実施しています。

不審な電話がかかってきた場合は、お金を支払わないで、慌てず落ち着いて対処することが大切です。不安な時は、一人で悩まず、消費生活センターや「新型コロナウイルス詐欺消費者ホットライン」に相談しましょう。



問 市民課消費生活センター ☎22-9122

你好,平戸

vol.12

再出发(サイチユファ)「再スタート」

4月に新生活がスタートしましたね!今回は平戸にきてからの2年間を振り返り、3年目に向けての目標を紹介いたします。

【2年間の振り返り】

2019年の4月から平戸市の国際交流員として、友好都市南安市(中国)、交流促進都市台南市(台湾)との交流、国際交流講座の企画・実施、小中学校での総合学習(異文化理解)、外国人住民の支援などの仕事を通じてとても貴重な経験を積みました。

また、たくさん素敵な人とふれあうことができました。生月の中国語の達人、中部の竹とんぼの匠、市内ホテルでのおもてなしの達人、世界



国際交流員
丁睿明
(ティ・エイロウ)
(中国出身)

遺産の守護者たち、捕鯨歴史の達人など、2年間平戸の人たちとの交流を通して、多くのことを学び成長できたと思います。

その他にもたくさんの方、特に市役所の皆さん、中国語講座の皆さん、学校の先生と生徒さん、バドミントンクラブの皆さん、そして平戸でできた友達などの応援があったからこそ、充実した有意義な2年間を過ごせました。

【3年目に向けての目標】

「コロナ禍だからできない」ではなく、友好都市の交流活動、国際文化理解講座などの目標をもって、「コロナ禍でもできる」ことを見つけ、頑張っていきたいと思っています。

問 文化交流課交流推進班 ☎22-9143

「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です!

「みんないきいき元気に」

高齢者の通いの場訪問

VOL.56

平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介いたします。

問 長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎22-91333



「スマイル上里」

上里地区では、平成30年5月から平戸よかよか体操を行う通いの場を始めました。地区の婦人会がなくなったことで集う機会が減り、代わりに何か活動をしたり集まったりしたいという地域の人々の声が上がったことが活動を始めたきっかけです。多くの人が参加できるように、週に2回月曜日の夜と水曜日の午前中に活動しています。

体操のほかにも月に1回は、お菓子やおはぎ、漬物などを準備してお茶会をしています。みんな楽しく活動し、いつまでも元気で、幸福な気持ちで「ピンピンコロリ」を目標にやっています。

Interview

スマイル上里

代表
田川 記代子さん
(田平町)



通いの場がきっかけで知り合った人や仲良くなった人が増えたと喜ばれる参加者が多く、活動を始めて良かったと思います。通いの場のおかげで散歩や買い物のときに、地域の人と会話することも多くなりました。

参加者は家族や兄弟のようで、みんな仲良く協力的なので、集まりがとても楽しいです。

今後は、呼吸を正しく行うトレーニングや足浴など健康のために自分たちでできることをどんどん取り入れ、健康を維持していきたいと考えています。

「明日もがんばろうー!!」

活動日/毎週(月)午後7時~8時30分
毎週(水)午前10時~11時30分
活動場所/(月)上里研修センター
(水)里住宅集会所
開催地区/田平町上里免
代表/田川 記代子

